

令和6年度 塩尻市英語教育グランドデザイン

めざす子どもの姿

- ①英語でのコミュニケーションを楽しむ子ども
- ②英語で自分の思いや気持ちを伝えられる子ども

発達段階に
応じた取組の
積み重ね

小学校1・2年 英語に出会う、触れる

- 絵を見ながら、絵を表す英語をたくさん聞く
- 英語の指示を聞いて、体を動かして反応する
- 聞いた英語をまねして言う
- 友だちや先生と、楽しくあいさつをする
- 「まちがってもいいんだ」という気持ちをもつ

わからないところもあるけれど、
なんだか楽しそうだからやってみよう！



小学校3・4年 英語に慣れる、親しむ

- 教科書(デジタル教材)や、学習用タブレットを使った授業に慣れる
- 英語の質問にYES、NOや簡単な英語で答える
- 買い物や道案内など、コミュニケーションの場面や目的を決めた設定で、先生と英語で簡単なやり取りをして、楽しむ
- 英語特有の発音やアクセントに注意して英単語を聞き、繰り返し発音して言う

英語ってかっこいい！
英語っぽく、英語らしく、
やってみたいな



支える

塩尻市(教育委員会)の取組

小学校5・6年 簡単な英語を使う

- 学習した基本的な表現を使って、先生や友だちと身のまわりのことについて英語でやり取りができる
- コミュニケーションの相手や場面や目的に合わせて、言い方を考えたり、知っている英語の中から使う英語を選んだりすることができる
- 英語の文字(アルファベット)の大文字A~Z、小文字a~zが書ける、聞いてどの文字か分かる

伝えたいことが伝わるように英語で話したい
英語で言われたことが分かるようになりたい



中学校1~3年 やや高度な英語を使う

- まとまった量の英文(高校入試レベル)を読んだり、相手の話した英語を聞いたりして、理解することができる
- 与えられたテーマについて、学んだ英語を使って、友だちや先生と即興的に会話することができる
- 少し高度な内容(社会のことや科学のことなど)についてICT機器を活用しながら、既習の表現を用いて自分の考えや意見を書いたり発表したりすることができる

自分の考えや気持ちを、いろいろな表現を使って、より正しく英語で言ったり書いたりしたい
すこし長めの英語の物語を聞いたり、読み取ったりしてみたい



- 英語教育に携わる人材(英語専科教員、外国語支援講師、ALT、等)の適正配置
- 英語教育に携わる教職員の研修を毎年開催する
- 英語教育推進委員会を組織し、市の英語教育の指針を示す
- 児童生徒の英語検定受検料の一部補助
- 一人一台のICT機器の配布と活用